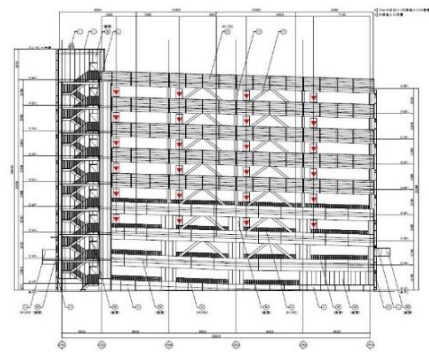


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)厚木市複合施設立体駐車場棟建設工事	階数	地上8F
建設地	厚木市中町一丁目717番地1他	構造	S造
用途地域	防火地域、商業地域	平均居住人員	5 人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,500 時間/年(想定値)
建物用途	工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年3月 予定	評価の実施日	2024年9月20日
敷地面積	1,713 m ²	作成者	清水建設株式会社一級建築士事務所
建築面積	1,227 m ²	確認日	2024年9月20日
延床面積	8,354 m ²	確認者	清水建設株式会社一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
BEE = 0.7 S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★★★★★ 30%: ☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆☆ 100%超: ☆☆☆ 標準計算 ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+ このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです	建設 修繕・更新・解体 運用 オンサイト オフサイト 100% #DIV/0! #DIV/0! #DIV/0! 46 (kg-CO₂/年・m²)	Q2 サービス性能 Q1 室内環境 Q3 室外環境(敷地内) LR1 エネルギー LR2 資源・マテリアル LR3 敷地外環境

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q 環境品質 Q1 室内環境 Q1のスコア= 0.0 音環境 温熱環境 光・視環境 空気質環境	Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.3 機能性 耐用性 対応性	Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 1.9 生物環境 まちなみ 地域性・
LR 環境負荷低減性 LR1 エネルギー LR1のスコア= 0.0 建物外皮の 自然エネ 設備システ 効率的	LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 2.5 水資源 非再生材料の 汚染物質	LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.2 地球温暖化 地域環境 周辺環境

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
Q1 室内環境	Q2 サービス性能 自走駐車場として十分な寸法を確保している。	Q3 室外環境(敷地内) 街並みとの調和を図るため、外壁色に配慮した計画とする。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境 屋外広告物照明の扱い無し。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される